

(様式第 1 号)

みなと SDGs パートナー 登録申請書

2024 年 2 月 29 日

国土交通省港湾局長 殿

みなと SDGs パートナー登録制度実施要綱第 4 条第 1 項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企 業 ・ 団 体 名	中京海運株式会社
所 在 地	〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄一丁目 2 番 46 号
代 表 者 役 職 ・ 氏 名	代表取締役社長 西尾 正彦
担 当 者 連 絡 先	電 話：052-201-7777 (担当：大蔵)
	メー ル：ohkura@chukyokk.co.jp
ウ ェ ブ サ イ ト U R L	https://www.chukyokk.co.jp

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

弊社は 1937 年（昭和 12 年）設立の港湾運送事業者です。名古屋港を中心として、一般港湾運送事業・船舶代理店業・通関業・貨物利用運送事業・倉庫業・損害保険代理業を営んでおります。
--

3 側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標
✓環境 □社会 □経済	・省エネルギーや CO2 削減など環境負荷の低減を図るため、LED 化の推進	・事業所内の照明を 2030 年までに LED 化
□環境 ✓社会 ✓経済	・社会における女性活躍を推進	・女性管理職の比率を 25%以上
✓環境 □社会 ✓経済	・ペーパーレスによる環境保全のため電子化を推進	・コピー用紙の使用量を 10%削減

SDGs達成に向けた具体的な取組

カ テ ゴ リ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、 併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している						5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	ハラスメントの禁止を就業規則で定め、社内にもチラシを掲示し、外部相談窓口を設置している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
3	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	勤怠管理システムを導入し、労働時間を管理することで長時間労働者への注意喚起を行っている。								8.5 8.8									
4	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している					4.4				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							
5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	毎月1回は役員による作業現場の安全パトロールを行っている。 熱中症対策のため現場従業員に飲料水を配布し体調維持に努めている。			3					8									
6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	毎年1回ストレスチェックを実施し、高ストレス者から申し出があった場合には、産業医との面談を行っている。			3														
7	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	フレックスタイム制度と半休制度を導入し、多様化する働き方に対応している。 女性社員の採用と女性管理職の登用比率の向上に務めている。					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
8	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	業界団体主催の外部研修へ積極的に参加させ、専門的な知識を学びスキルアップを図っている。 社内で通関士試験勉強会を開き、取得支援を行っている。 通関士試験対策講座の受講料を一部補助している。				4	5.5			8	9								
9	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している						5.5			8.5		10.2 10.3							
10	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	毎年1回は従業員の健康診断を実施し、対象者には人間ドックも実施している。 毎年1回は従業員のインフルエンザ予防接種を実施している。			3					8									
11	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R（リデュース、リユース、リサイクル）の推進に取り組んでいる	ワークフローによる電子申請システムの運用（社内各種申請、届出等）でペーパーレス化を促進している。 給与明細を紙での発行から電子明細に変更し、業務効率化を図っている。 年末調整申告を電子化し、ペーパーレスの手続きで業務効率化を図っている。 物流パレットのリユースを推進している。											11.6	12.4 12.5		14.1			

カ テ ゴ リ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、 併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
12	【エネルギー】 ・ 自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	自社倉庫と各事業所内の照明をLED化し、消費電力削減に努めている。							7.3						13				
13	【温室効果ガス】 ・ 自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている	環境対策の温室効果ガス削減のため、クールビズを継続的に取り組んでいます。							7.2 7.3					12.4	13.3				
14	【有害化学物質】 ・ 法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる				3.9			6.3					11.6	12.4					
15	【生物多様性】 ・ 自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している							6.6									15		
16	【水の管理】 ・ 水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる							6.4 6.6											
17	【環境マネジメントシステム】 ・ ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している				3.9			6	7					12	13.3	14	15		
18	【環境情報開示】 ・ 環境の取り組みに関する情報を正しく開示している													12.6					
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・ 再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる								7.2						13				
20	【天然資源の持続的利用】 ・ 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる													12.2	13	14	15		
21	【製品・サービスの安全性】 ・ 製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	貨物のセキュリティ管理と法令遵守の体制が整備された事業者として、AEO通関業者の認定を受けています。			3.9									12.4					
22	【品質保証】 ・ 品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している										9								
23	【環境配慮】 ・ 環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる							6						12	13	14	15		
24	【社会課題解決】 ・ 社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
25	【地域への配慮】 ・ 自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	事業所にAEDを設置し、社内だけでなく、近隣住民や付近を通りがかった方の緊急事態の対応にも備えている。				4					9		11	12		14	15		17

令和 7 年 4 月 2 8 日

SDGs 達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所在地：	名古屋市中区栄一丁目 2 番 46 号
名称：	中京海運株式会社
代表者：	代表取締役社長 西尾 正彦
登録年月日：	令和 6 年 3 月 22 日

みなと SDGs パートナー登録制度実施要綱第 7 条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3 側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	指標の進捗状況
✓環境 □社会 □経済	・省エネルギーや CO2 削減など環境負荷の低減を図るため、LED 化の推進	・事業所内の照明を 2030 年までに LED 化	【登録時】 60% 【現状値】 100% 【目標値】 100%
□環境 ✓社会 ✓経済	・社会における女性活躍を推進	・女性管理職の比率を 25%以上	【登録時】 23% 【現状値】 27% 【目標値】 25%以上
✓環境 □社会 ✓経済	・ペーパーレスによる環境保全のため電子化を推進	・コピー用紙の使用量を 10%削減	【登録時】 100% 【現状値】 106% 【目標値】 90%（10%削減）